

第3回 腫瘍内科医会セミナー

テーマ

「腫瘍内科はなぜ必要か」

日時：平成**23**年**4**月**16**日(土)
(日本内科学会総会・講演会会期中)

会場：東京国際フォーラム D1ホール

対象：日本内科学会または日本臨床腫瘍学会会員
(参加費無料)

プログラム

1. 腫瘍内科医会・総会 (午前11時～12時)

2. セミナー「腫瘍内科はなぜ必要か」

企画1 (午後1時～2時25分)

1 話題提供—実例から課題を提起—

帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 准教授 関 順彦

2 基調講演—腫瘍内科の必要性—

東京慈恵会医科大学内科学講座 腫瘍・血液内科 教授 相羽恵介

3 パネルディスカッション「腫瘍内科はなぜ必要か」

企画2 腫瘍内科教室紹介 (午後2時40分～2時50分)

近畿大学医学部内科学講座 腫瘍内科部門 教授 中川和彦

企画3 教育講演—抗悪性腫瘍薬と臓器障害—
「薬剤性肺障害をめぐって」

(午後2時50分～3時30分)

日本内科学会理事

高知大学医学部血液・呼吸器内科学 教授 横山彰仁 先生

主催

北海道の総合力を生かすプロ養成プログラム、北東北における総合的がん専門医療人の養成、東北がんプロフェッショナル養成プラン、関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点、北陸がんプロフェッショナル養成プログラム、高度がん医療を先導する人材養成拠点の形成、6大学連携オンコロジーチーム養成プラン、銀の道で結ぶがん医療人養成コンソーシアム、中国・四国広域がんプロ養成プログラム、九州がんプロフェッショナル養成プラン、腫瘍内科医会

お問い合わせ先

東北がんプロフェッショナル養成プラン事務局

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

Tel: 022-717-7087

Fax: 022-717-7896

E-mail: ganpro@med.tohoku.ac.jp

平成23年3月7日

関係各位

腫瘍内科医会運営委員：

相羽 恵介、秋田 弘俊、*石岡 千加史、磯部 威、
西條 康夫、佐々木 康綱、白尾 国昭、柴田 浩行、
関 順彦、醍醐 弥太郎、滝口 裕一、谷本 光音、
田村 和夫、鳥本 悦宏、中川 和彦、南 博信、
元雄 良治、矢野 聖二、西岡 安彦、柳原 一広、
吉岡 孝志（*運営委員代表）

第3回腫瘍内科医会セミナー開催のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、去る平成21年4月11日、私達日本内科学会員の有志は「腫瘍内科医会」を結成いたしました。がんの薬物療法を中心とする腫瘍内科学の専門家として、日本内科学会における自主的グループ活動、大学や医療機関での研究、教育および診療活動、さらには現在進行中の文科省・がんプロフェSSIONAL養成プランの枠組みをとおして、腫瘍内科学の普及や専門医の養成に日々努めております。その活動の一環として、昨年に引き続き、第3回腫瘍内科医会セミナーを来る平成23年4月16日(土)に東京国際フォーラムに於いて開催する運びとなりました。つきましては、同封のポスターのご掲示とチラシ・プログラムの配布等、関係部署へのご周知をよろしくお願いいたします。なお、準備の都合で参加者数の事前調査のため、別紙の参加申込書にご記入の上、4月7日(木)までにFAXでご回答をお願い致します。

対象は主に日本内科学会会員で、特に大学医学部または医学部附属病院で腫瘍内科、臨床腫瘍学、化学療法センター、腫瘍センター等にご所属の教員の方のご参加を期待しております。なお、このシンポジウムは全国10箇所の文部科学省がんプロフェSSIONAL養成プランの共催により、「腫瘍内科医会」の運営委員が世話人として開催いたします。

以上

第3回腫瘍内科医会セミナープログラム

企画テーマ 「腫瘍内科医はなぜ必要か」

日時：平成23年4月16日（土曜日）（日本内科学会総会・講演会会期中）

会場：東京国際フォーラム D1 ホール

対象：日本内科学会または日本臨床腫瘍学会会員
（参加費無料）

主催：北海道の総合力を生かすプロ養成プログラム、北東北における総合的がん専門医療人の養成、東北がんプロフェッショナル養成プラン、関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点、北陸がんプロフェッショナル養成プログラム、高度がん医療を先導する人材養成拠点の形成、6大学連携オンコロジーチーム養成プラン、銀の道で結ぶがん医療人養成コンソーシアム、中国・四国広域がんプロ養成プログラム、九州がんプロフェッショナル養成プラン、腫瘍内科医会

腫瘍内科医会運営委員：

相羽 恵介、秋田 弘俊、*石岡 千加史、磯部 威、西條 康夫、佐々木 康綱、
白尾 国昭、柴田 浩行、関 順彦、醍醐 弥太郎、滝口 裕一、谷本 光音、
田村 和夫、鳥本 悦宏、中川 和彦、南 博信、元雄 良治、矢野 聖二、
西岡 安彦、柳原 一広、吉岡 孝志（*運営委員代表）

1. 腫瘍内科医会・総会（午前11時～12時）

2. セミナー「腫瘍内科医はなぜ必要か」

開 会：石岡 千加史（東北大学）

ごあいさつ：細谷 龍男（日本内科学会監事・次々期会頭、
東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科 教授）

企画1：（午後1時～2時25分）

司 会：滝口 裕一（千葉大学）、西岡 安彦（徳島大学）

1. 話題提供—実例から課題を提起—（10分）

帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 准教授 関 順彦

2. 基調講演—腫瘍内科の必要性— (20分)

東京慈恵会医科大学内科学講座 腫瘍・血液内科 教授 相羽恵介

3. パネルディスカッション「腫瘍内科はなぜ必要か」(55分)

パネリスト:

相羽 恵介 (東京慈恵会医科大学内科学講座 腫瘍・血液内科 教授)

浅井 文和 (朝日新聞東京本社 科学医療グループ 編集委員)

天野 慎介 (特定非営利活動法人グループ・ネクサス理事長・がん対策推進協議会委員)

新木 一弘 (文部科学省高等教育局 医学教育課長)

郷内 淳子 (カトリアの森代表・がん対策推進協議会委員)

関 順彦 (帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 准教授)

前村 聡 (日本経済新聞社東京本社 編集局社会部 記者)

(休憩 午後2時25分～2時40分)

企画2: (午後2時40分～2時50分) 司会: 醍醐 弥太郎 (滋賀医科大学)
腫瘍内科教室紹介 (10分)

近畿大学医学部内科学講座 腫瘍内科部門 教授 中川和彦

企画3: (午後2時50分～3時30分) 司会: 田村 和夫 (福岡大学)
教育講演 -抗悪性腫瘍薬と臓器障害-
「薬剤性肺障害をめぐって」(40分)

日本内科学会理事 高知大学医学部血液・呼吸器内科学教授 横山 彰仁先生

閉会挨拶 高後 裕 (旭川医科大学)

第3回腫瘍内科医会・総会、セミナー参加申込書

日時：平成23年4月16日（土曜日）午前11時～午後3時30分

会場：東京国際フォーラム D1ホール

参加ご希望の方は、下記の表に、氏名・御所属等のご記入及び、プログラム別参加・不参加について○で囲み、【東北がんプロフェッショナル養成プラン事務局】 FAX: 022-717-7896 へ FAXにて4月7日（木）までにお送りください。不足の場合は本用紙をコピーして御使用下さい。

1. 腫瘍内科医会・総会（午前11時～12時）

（*腫瘍内科医会・総会へのご参加は、会員・準会員及び入会希望の方に限ります。）

2. セミナー「腫瘍内科はなぜ必要か」（午後1時～3時30分）

ご氏名	ご所属・ご職名	腫瘍内科医会・総会 (午前11時～12時)	セミナー (午後1時～ 3時30分)
(記載例) 佐藤一郎	(記載例) 〇〇大学医学部〇〇分野・准教授 〇〇大学病院〇〇センター・副センター長	参加する ・ 参加しない	参加する ・ 参加しない
	電 話: メー ル: _____	参加する ・ 参加しない	参加する ・ 参加しない
	電 話: メール:	参加する ・ 参加しない	参加する ・ 参加しない